

第4回 門真市上下水道事業経営審議会 議事録

- 日 時 令和4年3月30日（水）午後2時から午後2時30分まで
- 場 所 門真市役所別館3階 第3会議室
- 出席者 辻 壽一 委員  
菅原 正明 委員  
水野 忠雄 委員  
葭田 正子 委員  
渡邊 昇 委員  
吉川 かおり 委員  
中吉 美智 委員  
松本 剛 委員
- 事務局 環境水道部長 大矢 宏幸  
環境水道部次長 溝口 朋永  
経営総務課長 山田 武範  
工務課長 山口 達也  
お客さまセンター長 小野 直宏  
経営総務課長補佐 西川 達朗  
工務課長補佐 大石 貴之  
工務課長補佐 辻 顕吉  
お客さまセンター長補佐 松岡 直彦  
お客さまセンター長補佐 加藤 明秀  
経営総務課主任 三笥 広明  
経営総務課主査 高田 賢一
- 傍聴者 2名

## ○開会

### 【事務局】

皆様、本日はご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。門真市環境水道部経営総務課の高田でございます。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、定刻となりましたので、只今から、第4回門真市上下水道事業経営審議会を開催させていただきます。

本日は、水井委員がご欠席であります、委員9名中8名がご出席されておりますので、本審議会が成立していることをご報告いたします。どうぞよろしく願いいたします。なお、本審議会につきましては、議事録作成のため、録音をさせていただきたく存じますので、ご了承のほど、よろしく願いいたします。

ご発言に際しましては、お手元のマイクという黒いボタンがありますので、そちらを押してからご発言いただきますようよろしく願いいたします。

それでは、案件に移らせていただく前に、お手元の配布物の確認をさせていただきたいと存じます。

1点目は、表紙でございます、会議の次第でございます。

2点目が、資料1「パブリックコメント意見募集結果について」でございます。

3点目が、資料2「第3回審議会からの門真市水道事業ビジョン（改定版）（案）の変更点について」でございます。

4点目が、資料3「持続可能な水道事業の運営に向けた門真市水道事業ビジョンの中間見直しについて」の答申でございます。

最後に、5点目といたしまして、資料4「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）の冊子でございます。

配布物の不備などはございませんでしょうか。

資料がお揃いのようなので、以降の進行につきましては、辻会長にお願いしたいと存じます。

それでは、辻会長よろしく願いいたします。

○案件1 「門真市水道事業ビジョン（改定版）（案）」に係るパブリックコメントの結果について（報告）

**【会長】**

皆さんこんにちは。今日が最後の審議会となるのですけれども、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、最初の案件でございますけれども、「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）に係るパブリックコメントの結果についての報告を、事務局の方から説明をお願いします。

**【事務局】**

それでは、お手元の【資料1】「パブリックコメント意見募集結果について」ご説明させていただきます。

門真市水道事業ビジョン（改定版）（案）に関するパブリックコメントについては、令和4年1月11日 火曜日から令和4年2月10日 木曜日までの期間で実施しました。

閲覧場所といたしましては、泉町浄水場ロビーをはじめとして市内14か所に設定しました。

意見の提出人数は1名で、意見件数は1件ございました。

ご意見の概要といたしましては、「必要な財源は確保できているか。水道サービス向上の取組みができているか。水道サービスをしてください。」というものでございました。

寄せられたご意見に対する「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）の修正は行いませんが、ご意見に対する市の考え方として、「今回策定する『門真市水道事業ビジョン（改定版）』に基づき、事業運営に必要な財源を確保し、引き続き市民の皆様へ安定的な水道サービスを提供するように努めていきます。」とお示ししているところでございます。

以上でございます。

**【会長】**

はい、ありがとうございます。今、事務局の方から説明をいたしましたけれども、何か、ご質問、ご意見等ございましたら、よろしくお願いいいたします。

僕の方からも1点よろしいですか。いろんな箇所に閲覧箇所があるのですがけれども、そこに閲覧用に書類をおいていらっしゃるという案内というのはどこかでされているのでしょうか。ちょっと1名ではさびしいなど。

**【事務局】**

冊子などのことですか。

**【会長】**

1名の意見しかなかったので、それがさびしいなど思いまして、その場所で閲覧できるという情報の案内を、何かツールを使っておられるのかなという質問です。

**【事務局】**

今回の「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）に関するパブリックコメントですけれども、市内公共施設14か所に原案と改定の概要、意見投入箱を設置して実施しております。その他に、ホームページのほか、「広報かどま」の2月号において実施について周知しているところでございます。

方法といたしましては、「門真市パブリックコメント手続制度実施要綱」に基づいて実施しており、募集期間も概ね1ヶ月という形でされておりますことから、今回は適正に実施しているものと考えております。

**【会長】**

毎年通常通り行われているということですね。ツイッターなどでは発信されていないのですね。

**【事務局】**

そうですね、インターネット上では、ホームページという形になります。

**【会長】**

何か他にご意見ございましたらよろしくお願いします。

( 意見なし )

最近はいろんなツールがあるので、広く意見を募集するということが大事だと思いますので、そういったことも検討していただけたらどうかと思います。一応提案として申し上げておきます。

この件に関しましては、1件のコメントがあったということで、それに対して、市の方が回答いたしますということで問題ないということによろしいでしょうか。

( 意見なし )

ありがとうございます。

## ○案件2 「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）について

### 【会長】

それでは、続きまして、議案の2でございます。「門真市水道事業ビジョン（改定版）」（案）について、事務局の方から説明をお願いします。

### 【事務局】

お手元の【資料2】「第3回門真市上下水道事業経営審議会からの門真市水道事業ビジョン（改定版）（案）の変更点について」をご覧ください。

前回の審議会終了後、パブリックコメントを実施する際に、資料編の63ページの説明文につき、前回のご意見に基づき表記の変更を行っております。

具体的な内容といたしましては、まず、実際に事業を進めるに当たっては、収支状況を勘案しながら、毎年度の実施計画を踏まえ、具体的な事業費を予算化することを追加しております。

また、泉町浄水場の更新費用が当初の推計よりも増加することから、資金残高が令和7年度から減少し、水道事業ビジョンの計画期間が終了する令和9年度以降においても健全な経営を行うため、水道料金体系の最適化に関する検討を行っていく必要があることを追加しております。

先ほどの案件1でもご説明いたしました、パブリックコメントの結果による当改定版の案の変更は行っておりません。

改定版の冊子については、お手元の【資料4】のとおりでございます。

以上でございます。

### 【会長】

はい、ありがとうございます。今、事務局の方から説明がございました。

資料2のとおり、前回の審議会のご提案とご意見を踏まえて変更したということですね。その変更点に関して、何かご意見ございましたら、また、その他かもしれませんけども、何かございましたら、よろしく願いいたします。

（ 意見なし ）

**【会長】**

よろしいですか。

はい、それでは、特にご意見ございませんので、この案件につきましては事務局の説明どおりに承認をするということで、よろしいでしょうか。

( 意見なし )

ありがとうございます。

## ○案件3 「門真市水道事業ビジョン（改定版）」の答申について

### 【会長】

続きまして、第3の案件でございます。「『門真市水道事業ビジョン（改定版）』の答申について」を議題といたします。事務局の方から説明をよろしくお願ひします。

### 【事務局】

お手元の【資料3】「持続可能な水道事業の運営に向けた水道事業ビジョンの中間見直しについての答申」をご覧ください。

1 ページをご覧ください。

「1. はじめに」の項目は、門真市水道事業ビジョンが令和3年度に計画期間の中間年度である5年目を迎えたことから、総合的な中間見直しを実施し、門真市上下水道事業経営審議会で「門真市水道事業ビジョン（改定版）」の案の内容等に関する審議を行った旨を記載しております。

「2. 門真市水道事業の状況について」は、水道施設の状況、将来の事業環境、経営状況について記載しております。

2 ページをご覧ください。

「3. ビジョンの中間見直しの内容について」は、水需要予測及び財政計画の見直し、「広域連携」項目の新設、「目標設定と推進する実現方策」の見直しについて記載しております。

3 ページをご覧ください。

「4. ビジョン改定版（案）に対する本審議会の意見等」については、先ほどのビジョンの中間見直しの内容の項目ごとに審議会としての意見を掲載しております。審議会における意見提起並びに各回の審議会の会議における各委員の意見及び指摘事項に対して加筆修正等がなされた経過を踏まえ、審議会として「ビジョン改定版」の案は適当であると結んでおります。

4 ページをご覧ください。

「5. ビジョン改定版に基づく今後の水道事業運営について」は、審議会における今後の事業運営に関する意見として、「水道の基盤の強化及び水道事業の持続性の確保について」、「水道料金体系の最適化について」、「ビジョンの基本施策の実施について」の項目ごとにまとめております。

5 ページをご覧ください。

「6. その他」については、門真市水道事業ビジョンを適切に推進するうえで分かりやすく、適切に市民等へ情報提供するとともに、各委員からの様々なご意見、ご要望等について十分に考慮し、今後の事業運営に活かされることを審議会の総意として要望する旨を記載しております。

なお、答申書の6 ページ以下においては、資料として、「門真市上下水道事業経営審議会委員名簿」、「門真市上下水道事業経営審議会の審議経過」を添付しているほか、各回の会議における資料を巻末資料として添付しているものでございます。

以上でございます。

#### 【会長】

はい、ありがとうございました。ただ今、事務局から説明をいただきました。

審議会といたしましては、この事務局作成の水道事業ビジョン改定版の案というのは、基本的に妥当であるということ判断したうえで、今後の運営についての意見を提示するという形となりますが、皆様、ご意見、ご質問等ございましたらよろしくお願ひいたします。

( 意見なし )

#### 【会長】

ご意見、ご質問がないようですので、この案を承認すると取り決めたいと思います。よろしいでしょうか。

( 「異議なし」の声あり )

**【会長】**

ありがとうございます。

それでは、何か皆さんの方から、この際、伝えておきたいという方がいらっしゃいましたらお願いします。

**【委員】**

先ほど会長の方からもお話がありましたけれども、このビジョンについて、市民の皆様にも分かりやすい情報提供という意味においては、最近SNSとか、或いはYouTube（ユーチューブ）であるとか、いわゆるデジタル系のツールを使っ  
ての情報発信というのが、かなりお手軽にできる状況にもありますし、広い年齢層の方に影響力があるのかなというように考えますので、ぜひ、門真市さんも、なかなか一足飛びに色んなことをするのも難しいとは思いますが、その辺の活用をお考えいただければ、より良いものになるのかなと思います。以上です。

**【会長】**

はい、ありがとうございます。

**【委員】**

パブリックコメントで、1件しか意見がなかったっていうのは、どこでもそう  
なんでしょうけれど、今後、広域化のことや、大阪広域水道企業団の統合のこともずいぶん話題になってくると思いますので、市民に情報発信というのは、今よりたくさん出していった方がいいのかなと思います。今、大東市で進めており、つくづくそう思っていますので、その辺もまたよろしくお願いします。

**【会長】**

はい。ありがとうございます。

特に、若い世代に市の行政に関心を持っていただくために、ツイッターなどの新

しいツールをどう使うかというのは、すごく大事だという気がしますね。そういうことで、意見として記憶にとどめていただけたらと思います。

ありがとうございます。

それでは、市長に対して答申を行いますので、ここでしばらく、休憩に入りたいと思います。5分程度の休憩でよろしいでしょうか。

用意が整い次第再開したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

( 休憩 )

## < 2. 答申 >

### **【事務局】**

それでは、続きまして、案件の2の答申の方に移らせていただきたいと思います。

答申書及び門真市水道事業ビジョン（改定版）（案）につきまして、辻会長から宮本市長の方へ答申をお願いしたいと存じます。よろしくお願いたします。

### **【会長】**

答申書 門真市長 宮本 一孝 様

令和3年8月3日付、門水総第563号をもって諮問されました、持続可能な水道事業の運営に向けた門真市水道事業ビジョンの中間見直しにつきまして、慎重に審議を重ねました結果、次のとおり答申をいたします。どうかよろしくお願いたします。

（ 答申書を宮本門真市長に手交 ）

### < 3. 市長挨拶 >

#### 【事務局】

ありがとうございます。

それでは、ここで宮本市長から委員の皆様にお礼のご挨拶がございます。

#### 【市長】

皆様お疲れさまでございます。このたびは数多くの審議会を開催いただきまして、コロナの中、なかなか大変な中ではありましたが、しっかりとご議論いただきまして、ただいま答申を賜ります。ありがとうございました。

門真市における上下水道の課題というのは、様々にありますし、平成29年から10年間にわたる計画で、中間見直しということになったわけでありまして、それとともにそれぞれおかれている環境というのが日々変わっていく中で、また現在コロナ禍で、おうちの中で過ごされる時間が増えているので、皆さんの生活様式が変わっていくと、それに伴って、経営状況、経営におかれる課題というのも変わってまいります。

日々変化していく過程の中で、皆さんにいただいたご意見をしっかりと活かしながら、安定的に安心な生活を支える上下水道のあり方を考えていかないといけないと、改めて考えている次第です。

どうか、皆様には今後ともよろしくご指導ご鞭撻を賜ることをお願い申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

#### 【事務局】

ありがとうございました。宮本市長におかれましては、誠に恐縮ではございますが、他の公務のためこれにて退席させていただきます。

## < 4. その他 >

### **【会長】**

ありがとうございます。どうもみなさん長い間お疲れさまでございました。それでは、次第の最後、4でございますけれども、その他について移らせていただきたいと思います。

何かございましたらよろしく願いいたします。

5年後に、また見直しをされるわけですね。

### **【事務局】**

そうですね、令和8年度が最終年度になりますので。

### **【会長】**

また5年後、同じメンバーでお会いできるとよろしいですね。

事務局の方からはいかがですか。

何かございますか。

### **【事務局】**

改めましてこの度、委員の皆様のご審議を賜りまして、答申を頂くことができました。事務局一同、厚くお礼申し上げます。

### **【会長】**

はい、ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして第4回門真市上下水道事業経営審議会を終了いたします。

どうも皆様、長い間、大変ありがとうございました。